

科目名	服飾文化	学年	3年	使用教材	【教科書】服飾文化 文部科学省
		必修・選必・デザインコース必			【副教材】
		単位数	2単位		
学習目標 被服の基本形と文化、着装などに関する知識と技術を修得させ、服飾文化の伝承と創造に寄与する能力と態度を育てる。					
学習方法 <ul style="list-style-type: none"> ○ 歴史や芸術、建築美術と服食文化の関連性を捉え、実践的・体験的な学習活動を通して、服飾文化に関する分野を総合的にとらえていくことに努める。 ○ 実際の生活に生かせるよう、服飾文化で学んだ知識を伝承し、創造的に活用する工夫をし、実践できるようにする。 ○ 授業で使用するワークシート・視聴覚教材等を有効に活用し、学習が確実に定着するよう、教材研究し、より深い理解をめざして取り組む。 					
学習評価 ○次の4つ観点に基づき、学習内容のまとめりごとに評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。					
①関心・意欲・態度		日本と西洋の服飾文化について、歴史的・伝統的な服装様式や時代による流行について関心を持ち、新たな服飾文化の創造に意欲的な態度で取り組んでいる。			
②思考・判断		日本と西洋の歴史の変遷や、その国の民族・宗教・気候風土による特徴を捉え、服飾文化との関わりについて考え、判断することができる。			
③技能・表現		日本と西洋の服飾の変遷と暮らしの背景を踏まえ、服飾文化を伝承し、創造することのできる技能を修得している。			
④知識・理解		日本と西洋の衣生活について、歴史的民族的背景や各時代におけるスタイルの特長等、総合的に理解し、身に着ける。			
○学習の過程で自己評価を実施しますので、自らの学習状況をチェックし、目標達成に努めましょう。					

学期	学習内容	学習のねらい	学習活動【評価方法】
1 学期	1、オリエンテーション 2、西洋の服飾の移り変わり <ul style="list-style-type: none"> ・ 西洋の国々 ・ 西洋の服飾の移り変わりの概要 ・ 古代（～5世紀） ・ 中世（5世紀半～15世紀） 	服飾文化の目的をよく理解し、知識や技術を身につける。 西洋各国の歴史・宗教・美術史と服飾文化のかかりについて理解する。 時代の変遷に伴う服装の特徴について理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書 ・ ワークシート ・ 視聴覚教材 ・ インターネット資料 ・ 演習 【授業態度】 【宿題・提出物】 【自己評価】
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近世（15世紀～18世紀） ・ 近代（19世紀） ・ 現代（20世紀） 3、世界の民族衣装（西洋） <ul style="list-style-type: none"> ・ ヨーロッパ各国 ・ 中近東諸国 	服飾文化の目的をよく理解し、知識や技術を身につける。 西洋各国の歴史・宗教・美術史と服飾文化のかかりについて理解する。 時代の変遷に伴う服装の特徴について理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書 ・ ワークシート ・ 視聴覚教材 ・ インターネット資料 ・ 演習 【授業態度】 【宿題・提出物】 【自己評価】
3 学期	4、着ることと装うこと <ul style="list-style-type: none"> ・ 着装の基本 ・ 洋服の種類と着装 ・ 礼装の種類と習慣 5、個性とファッション <ul style="list-style-type: none"> ・ 個性の表現と服飾 ・ 服飾とファッション 	服飾文化の目的をよく理解し、知識や技術を身につける。 服飾とは何か、個性の表現とは何かを考え、服の特徴を理解し、着装の基本とファッションについて理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書 ・ ワークシート ・ 視聴覚教材 ・ インターネット資料 ・ 演習 【授業態度】 【宿題・提出物】 【自己評価】